

○議長（仲田裕子議員） 高いところから立つものですからまた高くなってしましまして、本当に高いところから失礼をいたします。今日は本当にありがとうございました。

冒頭、市長から旧金谷町の横岡というところで2人の女性が投票したということを実際に詳しく説明をしてくださいました。私もそのことを言おうと思ったのですが、それはもう市長の説明で重々わかったと思いますが、やはりこれは戸主ということで、その人の名前が来て投票したわけではないということです。家の代表として投票したということです。

ちょっとこのことを世界に向けてみますと、世界で初めて女性の投票権を取得したのがニュージーランドという国なのです。これが1893年ということです。ケント・シェパードさんという女性が7年間のキャンペーンを繰り返して、やっと女性の参政権を世界で初めて取得したということなのです。しかしながら、このときには投票する資格は得たのですが、出馬するという、議員になるという資格は、女性は得られなかったのです。その自分たちが議員になるという資格を取ったのが1919年ということですが、この1919年には日本で市川房枝さんという方がまさしく日本の女性の参政権を取得ということで、これは新婦人協会を設立いたしまして運動を開始したのがこの年であります。ケント・シェパードさん、非常に有能な方だったものですから、その当時、10ドルの紙幣がエリザベス女王だったのがケント・シェパードさんに代わったというほど、彼女は並外れた知性と魅力的な女性だったそうです。

そして、日本におきましては市川房枝さんらが非常に大きな運動を展開しましたが、戦争という波がこの活動を休止させてしまったわけです。そして再び日本でこの女性の参政権運動が復活したのが戦後であります。皆様御承知のとおり、1946年（昭和21年）4月10日、今から70年前です。

そのときに初めて衆議院議員の選挙が行われ、女性の投票権もそこで得られ、約1,380万人の女性が投票したというふうに記録されております。そして39人の女性の国会議員が誕生したということです。

あれから70年が経過した島田市、今日皆さんが女性議会をこのように立派に開催されましたこと、本当に感無量というふうに私は思っております。現在では当たり前のようになった女性の参政権、そして女性の地位の確立というものは、私たちは当たり前のように今思っておりますけれども、こうした先人たちの並々ならない努力の結果、今があるということ、やはり忘れてはいけないというふうに思います。

そして、このよき時代に生まれたことを私は感謝したいというふうにも思っております。

島田市は市長、先ほどから何回も答弁をされております染谷市長も女性でありますし、たまたま副議長をしております私も女性ということでもあります。そして今、島田の市会議員は私も含めて3人の女性がいらっしゃいますが、今ここにいらっしゃる7人の方のうちのお二人は学生さんということですが、あとの5人の皆さんは来年の選挙があります。ぜひこの選挙に挑戦をさせていただいて、島田市の女性議員を増やしていただきたいというふうに思います。私はここに高いところに座らせていただいて、市長も女性、そして議員のほとんどが女性、こんな島田市議会が来ることをちょっと想像したら楽しくなりました。ぜひ皆さん挑戦をさせていただきたいというふうに思います。

そして、やはり私たちは女性であるということ、それを逆に、あまり権利、権利ということ、言う前に、ケント・シェパードさんのような並外れた知性、そして魅力的な女性になることを努力し続けるということも忘れてはいけないというふうに思います。

少し長いコメントになってしまいましたが、女性の地位の向上、先人の皆様に感謝をしながら、この島田市のまちづくりを女性・男性も含めまして、これから御尽力をお願いいたしまして、私たちと一緒にいいこの島田市、住みよくて安全なこの島田市を染谷市長とともにつくっていただきたいということをお願いいたしまして、私からのお礼の言葉とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。